



兵庫工業会 NEWS

平成27年4月号

発行/公益社団法人 兵庫工業会

No.269



公益社団法人 兵庫工業会

会長 池田 辰雄

ともに拓く兵庫工業会

■ 巻頭言 ■

年明けより世界的には地勢的政治問題の新たなテロの頻発、併せてヨーロッパやロシアなどの経済問題の不透明感などその展開には予断を許しません。一方国内では、新年度予算に関連して地方創生やイノベーションに向けた政治施策の全体像がこれから定まて行く曖昧さがあります。特に、兵庫工業会の大多数を占める中小企業へのアベノミクス効果のトリクルダウン効果は未だ遠いのが実感です。こうした潮流の中ではありますが、効果的な産業振興を目指す兵庫工業会がこの一年、取り組むべき方針を以下に述べます。

1) 第一は「ともに拓く兵庫工業会」のレベルアップです。

兵庫工業会の個々の企業が継続した繁栄を享受するには、時代の趨勢を正確かつ迅速に把握することや会員相互のウィンウィンの提携が欠かせません。今年度も国・県・市や近隣府県の優良企業との交流を一層深め、会員企業間の親睦や共に学ぶ機会を積極的に作り、共に明日を拓く活動を展開します。

2) 次は地方創生への積極的取組です。

既に政府からは国の強固な将来をもたらす基礎として、地方創生に傾注する方針が出されています。今後、国・県・市と産業界、学界が一体になり具体的な地方創生策が抽出され実行されます。我々産業界としてこの潮流の速さに戸惑うことなく、むしろ先取りしながら自らの事業展開を乗せ行く姿勢で取り組み、国や地方行政の支援を自らの事業展開に活用したいと考えます。

3) 次は産学官連携の再構築です。

産学官連携は用語としては既に使い古された感が否めません。しかし本気で遣り切ったか?と考えると、否、まだまだ遣り残した感を強く持ちます。それぞれの持ち味を相互に活かせるなら、新たな成果を生む可能性は甚大です。兵庫県には優秀な大学や高専が多数あり、県が運営する工業技術センターや播磨科学公園都市、スーパーコンピューターなど高度な知の集積があります。この地の利を最大限に活かし、会員企業が本気で各種イノベーションを創出する出発点にし、促進のパートナーとして提携する、云わば、産学官連携のルネッサンスの年にしたいと考えます。

4) 更には研修教育事業の抜本的見直しです。

研修教育は兵庫工業会が収益をあげる最右翼の事業です。一方で、会員企業の経営や運営、現場の技術レベルを維持向上することは、企業の存立と発展にとって不可欠な経営課題です。個々の経営管理、技術などの先端レベルを習得し、日々の企業運営に迅速に活かすことが求められています。今年度は受講される企業のご意見を精度良く反映した魅力ある研修内容に改変し、受講者に喜んでもらいたいと思います。

以上、活動の展開にあたりましては兵庫県や各地域の行政機関などの産業振興を目指す諸団体とも最大限の共同歩調を採り、工業会会員各社の便宜に資するつもりです。

本年度、兵庫工業会は30周年を迎えます。会員各位の一層のご支援とご協力をお願いします。



兵庫工業会は
今年 設立30周年を
迎えます



I 公益目的事業

1 人材育成事業

兵庫技術研修大学校を核とした各種研修事業、経営者を対象としたセミナーなどを神戸・姫路教室、その他各地域で実施し、人材育成を支援いたします。加えて各種テーマの研究会を立ち上げ、最新・専門情報の共有化を図ります。

- 兵庫技術研修大学校
- 第33回管理監督者大会
- デリバリー研修
- 技能検定実技試験
- 研究会

2 産業・技術振興事業

タイムリーな話題や技術分野などにおける専門家による講演会・セミナーの開催、産学官連携の推進事業、最先端企業の現場見学会、また、製造現場の改善や商品の販路開拓における企業支援事業など、県内産業の発展および技術の振興に資する事業を展開いたします。

特に、兵庫ものづくり人材マッチング事業では、経験豊富な技術者と会員企業等との連携により地域の活性化に貢献したいと考えています。

また、現場改善などの功労者に対する表彰事業に加え、若手社員の企業人としてのモラルアップを狙ったフレッシュマン産業論文コンクール等を実施し、これらを通じて科学技術の振興に寄与してまいります。

- ものづくり産官交流支援事業
- 兵庫バイオテクノロジー研究会
- 夏のビッグイベント
- 見学会
- 随時事業
- 職域における創意工夫者表彰
- 神戸市産業功労者表彰
- 兵庫ものづくり人材マッチング事業
- フレッシュマン産業論文コンクール

3 グローバル化推進事業

経済活動のグローバル化が進む中、わが国の産業構造や貿易構造が激変しつつあり、『我が国におけるものづくり』と『海外におけるものづくり』を如何に進めるかなど生き残りをかけた企業戦略を練り直す機運が高まっています。このような海外シフトに中小企業が対応するためのノウハウ取得を支援する事業を、近畿経済産業局、兵庫県、神戸市、ジェトロ等と連携して展開いたします。

- 中小企業海外進出支援事業

4 広報事業

工業会ニュースの発行、ホームページを利用した情報発信など、内容を更に充実させ工業会活動の見える化を図り、会員の皆様にお役に立つ情報を提供いたします。

- 兵庫工業会ニュースの発行
- ホームページを利用した情報発信事業

5 30周年記念事業（新規）

設立30周年を記念として、幹部育成研修、経営者サロン、サマーパーティー、30周年記念懇親交流会、産学連携、冠講座や、記念誌の発行などを行い、今後の工業会発展に向けた新たな出発点として事業を展開いたします。

- 30周年記念事業

30周年記念事業

事業名	開催予定	開催目的
幹部育成研修	8回 (5月~12月)	「経営理念」、「グローバル」、「人材育成」、「ものづくり」、「勝ち残り」、「マーケティング」、「企業防衛」、「経営革新」等をテーマとする幹部(トップを支える新役員・役員候補)向け研修。
経営者サロン	2回 (下半期)	経営トップが刺激を受ける場として、各界の専門家による旬の話題や最新情報に触れた後、参加者同士による意見交換を実施。
サマーパーティー	8月	会員企業の従業員や家族向けに日頃の協力へのお礼と、参加機会の少ない会員企業への認知度upのため、神戸市内のホテルにてバイキング形式のパーティーを開催。
30周年記念懇親交流会	12月	会員企業ならびに工業会活動にご協力いただいた産学官の関係者へのお礼として、従来の忘年パーティーと併せ、記念講演と功労者表彰を実施。
産学連携	通年	企業の技術力や経営力の向上のために、県下の大学・高専と会員企業の交流機会を増やすべく、兵庫県立大学等との連携強化(企業向け御用聞きや講義・研修への相互協力等)を図る。
冠講座 ほか	通年	製造業の未来を担う人材の育成を図るべく、学生が“ものづくり”を学ぶ場(企業見学会ほか)を提供。その他の記念事業としては、記念誌発行など。

多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

Ⅱ 収益事業 (会員交流事業)

会員限定での勉強会の開催、企業との交流見学会、忘年パーティー、ゴルフ大会、外国公館との交流会などを通じて、会員相互の交流促進と情報交換のための事業を定例的、継続的に実施いたします。

- くすのき会
- 兵庫工業会女性会 (win-win)
- しんゆう会
- 会員交流見学会
- 会員交流懇親会 (忘年パーティー)
- 「兵庫工業会」ゴルフ大会
- 外国公館との交流会

平成26年度 第3回理事会 ご報告

平成27年3月24日(火)15時00分からホテルオークラ神戸にて開催いたしました。

以下の議案について審議の結果、満場一致で承認され、平成26年度第3回理事会は滞りなく終了しました。

議案

- 第1号議案 平成27年度事業計画書について
- 第2号議案 平成27年度収支予算書について
- 第3号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第4号議案 会員の入会について
- 第5号議案 兵庫県立大学との産学連携協定締結について

第11回ものづくり技術懇話会・交流会のご報告

2月18日(水)、淡路地区において「ものづくり技術懇話会」を開催致しました。懇話会には金澤兵庫県副知事をはじめ兵庫県産業労働部・県立ものづくり大学校・県立工業技術センター幹部、地元行政、関係機関、学術関係者、兵庫工業会役員・会員企業の経営者や研究・技術者など66人が参加されました。今回は製造現場の工場見学を組み入れ、淡路地区の会員企業であるミツ精機(株) 郡家工場・多賀工場様及び(株)洲本整備機製作所



(株)洲本整備機製作所 淡路工場様にて



ミツ精機(株) 多賀工場様にて

淡路工場様を見学し、その後会場をウェスティンホテル淡路に移し、意見交換会を実施いたしました。この懇話会は井戸知事のご発案ではじまり、今回が11回目の開催となります。工場見学会後の意見交換会で池田会長は「本日見学の両社とも、淡路の地域で自らの固有技術で頑張っている印象を強く持った。またものづくりの維持のため、人材育成、雇用の面でも地元の人材を良く活用しており、本日ご参加の学術の先生方にも、優れた地元企業があることを

知って頂き、関係者へご紹介願いたい」と挨拶。続いてご挨拶の金澤副知事は「地域創生に向けて兵庫県としても企業と連携を取りながら雇用創出に取り組んでゆく」と話されました。



池田会長挨拶



金澤副知事挨拶

意見交換会では、「産学官連携での活性化」、「人材確保の問題」、「技術伝承の問題」等で活発な意見交換が行われました。最後の総括で石井産業労働部長は、「技能伝承、産学連携また若者雇用問題を取り上げ、今後とも県として支援体制を整えてゆく」と参加された企業を激励されました。懇話会後の交流会は、門 淡路市長のご挨拶・乾杯ご発声で始まり、公務のため交流会の途中からのご参加となった井戸知事をはじめ、参加者一同が積極的に意見や情報の交換をされ、大変有意義な懇話会となりました。



門 淡路市長挨拶及び乾杯発声



井戸知事挨拶

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構との 「産学連携協力の推進に係る協定書」 調印式

3月24日(火)理事会終了後、ホテルオークラ神戸「クリスタルの間」において兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構と兵庫工業会の幹部が出席のもと、「産学連携協力の推進に係る協定書」調印式を執り行いました。

太田機構長と池田会長の挨拶のあと、双方が協定書にサインされ、滞りなく協定が締結いたしました。

その後引き続き記者会見が行われ、池田会長より連携による具体的な事業が5月から実施される趣旨の発表がありました。

協定締結にあたり太田機構長は「企業人による大学での講義やインターンシップなど、工業会会員企業との連携で学生の人間力を高め、働く動機づけにつなげたい」と意欲を示され、池田会長も「優れた県内企業を研究者や学生に認識してもらい、人材確保や技術開発・課題解決に寄与いただけるよう、気楽に話せる関係を築きたい」と述べられました。



太田機構長挨拶



池田会長挨拶



調印式の模様



調印後の記念撮影

連携内容といたしましては下記のとおりです。

連携内容

1 兵庫工業会の会員企業の技術相談、技術開発支援、創業支援、販路開拓支援

- 兵庫工業会の会員企業の技術課題等を兵庫県立大学の教員・研究者と相談し、内容に応じて、委託研究、共同研究等を実施

2 兵庫県立大学の持つ研究シーズを兵庫工業会の会員企業へ周知

- 兵庫県立大学の実施するシンポジウム、セミナー等を兵庫工業会の会員企業へ情報発信

3 兵庫工業会の会員企業のニーズの発掘及び兵庫県立大学への情報提供等

4 地域産業の活性化を担う人材の教育

- 兵庫県立大学が実施する「実践ものづくり教育」等の講師として、兵庫工業会は会員企業の経営者・技術者を派遣する等で協力
- 兵庫工業会は兵庫県立大学の学生のインターンシップ先として、会員企業の国内外の工場等での受け入れに協力
- 兵庫工業会が主催する兵庫技術研修大学校、セミナー等の講師として兵庫県立大学の教員・研究者を派遣
- 兵庫工業会の実施する各種表彰制度の審査委員として兵庫県立大学の教員・研究者を派遣

5 目標達成のための相互交流、連携促進事業

- 兵庫県立大学の教育・研究開発の現場を兵庫工業会の会員企業の経営者・技術者が視察、討議
- 兵庫工業会の会員企業の工場等を兵庫県立大学の教員・研究者が視察し、課題の討議、改善・改革の提案活動等を実施

以上の内容を踏まえ、互いに連携協力窓口を設置し、平成27年度より新規事業に取り組んでまいります。

この協定により兵庫県立大学との更なる産学連携の成果を求め、新たな事業展開も含めてより綿密な関係を構築し、地域産業の発展に寄与してまいります。



ベトナム・カンボジアビジネスミッション ご報告

2月1日(日)～7日(土) ひょうご・神戸国際ビジネススクエア、(一社)神戸市機械金属工業会、(公社)兵庫工業会が共催の「ベトナム・カンボジアビジネスミッション」を実施、村元团长(兵庫工業会 副会長)筆頭に参加者17名での視察となりました。

今回で中小企業海外進出支援事業として3回目の訪問となるベトナムでは、ホーチミン近郊のドンナイ省、ビンズン省・ロンアン省を訪問、特にロンアン省では現地副知事の歓待を受けました。

また、兵庫工業会のグローバル推進委員会で特に希望の出た「現地ローカル企業訪問」も実現し、TAM HIEP THANH社(casting)とSVEAM社(農機具メーカー)を訪問、ローカル企業のものづくりを肌で感じることができました。

4日(水)には空路プノンペンに向かい、初のカンボジア入国。空港で「吉野家」の看板を見つけ、バスで町に出るとベトナムよりも早い交通の流れ、レンジローバーやレクサス、メルセデスといった高級車が多数走っている風景を見ると、何か拍子抜けした気分となりました。

次の日に訪問したJAICAにてお話を伺ってみると、この国の人口構成が非常に若く、教育制度に問題があり、その結果入社してからの教育に苦勞する、その一方で簡単に転職してしまうという問題があるということでした。

一方で投資環境に関してはハードルが非常に低く、他のASEAN諸国と比べて非常に簡単に現地法人が設立できるというメリットはあるものの、法整備がなされていないことに起因するトラブルも発生する、とのことでした。



TAM HIEP THANH社(casting)



SVEAM社(農機具メーカー)

現地最終日となる6日(金)にはプノンペン経済特区(SEZ: Special Economic Zone)を訪問、日系企業2社を見学させていただきました。この特区の面積は80ha、77社が入居、日系企業が54%を占め、他に台湾、マレーシア、シンガポール、中国の華僑系企業が入居されています。

参加者一同、ハードスケジュールの中、大きく体調を崩される方もなく7日(土)早朝無事に帰国いたしました。

なお、帰国報告会につきましては、3月9日(月)神戸貿易センタービルにおいて参加者60名で開催いたしました。あわせてご報告申し上げます。



プノンペン市内



プノンペン経済特区 日系企業(ハーネス工場)

合同委員会 ご報告

兵庫工業会には、以下に示す5つの委員会があり、それぞれの委員会において各種事業の計画やフォローがなされています。また、それぞれの委員会の委員長には、兵庫工業会の会長・副会長が就くことにより、兵庫工業会の運営情報の共有化を図っております。

- 総務企画委員会 (池田委員長/会長)
- 産業・技術振興委員会 (金井委員長/副会長)
- 会員交流委員会 (和田委員長/副会長)
- 人材育成委員会 (松下委員長/副会長)
- グローバル化推進委員会 (村元委員長/副会長)

委員会では、議案審議はもとより、審議等を通じて委員同士が知り合える場ともなっています。それを拡大したものが合同委員会であり、年に一度、全ての委員会の委員の皆様にお集まりいただき、議案審議と共に委員会を超えた交流をはかっていただいております。

今年度の合同委員会は、2月12日(木)、有馬温泉「古泉閣」にて開催され、各委員会では、所掌していただいております事業の「平成27年度の事業計画と収支予算」ほかをご審議いただきました。また、議案審議後、懇親会が開かれ、合同委員会開催の主旨でもある委員同士の交流を一層、深めることができました。

お忙しい中、ご出席いただきました委員の皆様には、本紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。



総務企画委員会 審議



人材育成委員会 審議



全委員による懇親会

新 会 員 紹 介

豊岡市工業会

代表者 会長 岡本 慎二
所在地 〒668-8666
豊岡市中央町2番4号
(豊岡市役所内)
TEL 0796-21-9024
FAX 0796-22-3872
URL <http://toyooka-ia.jp>

■営業品目

企業見学会、講演会、各種勉強会や交流会等を通じて、異業種交流を行う。

■事業内容

- 情報発信・情報提供事業：会員情報の発信、会員へのセミナー・補助金情報の提供など
- ものづくり支援事業：企業技術見学会、QC活動や専門セミナーの開催
- マーケティング支援事業：マーケティングセミナーの開催

- 会員間交流事業：会員およびその他企業間の交流会開催
- 調査・事例研究事業：会員企業見学会の開催
- 活動周知事業：子供のためのものづくり体験教室等、市民向けイベントの実施





平成27年度兵庫技術研修大学校 近日開催コースのご案内



5/13(水)
より開講

1 | 「手書き」機械製図<読む>コース | 姫路教室 5日間コース

【研修時間】 9:30～16:30

- 製図に関する日本工業規格及び専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得し、図面を正しく読み取り、製図法を理解する。教材を活用し、製図の内容を理解する。

テーマ/科目	開催日
図面の必要性・立体を紙に表すルールを学ぶ	5月13日(水)
寸法表示を読み取る/寸法数値の読み方、寸法補助記号、加工穴・座ぐり	5月20日(水)
公差を読み取る/普通公差、記号で表すはめあい、表面粗さ	5月27日(水)
機械製図の図示法/ねじ・ばね・歯車・軸受製図を理解する	6月3日(水)
その他の表示/材料記号・溶接記号、他の工業部門製図を理解する	6月10日(水)

●定員：15名 ●受講料：会員企業 51,840円 (税込、テキスト代込)

神戸
5/20(水)
より開講

姫路
5/28(木)
より開講

2 | 機械工学Aコース | 神戸・姫路教室 5日間コース

【研修時間】 9:00～17:00

- 機械工学の基本である4力学+材料特性を学び、企業の機械技術者として必要な知識を身につけ、技術の底上げと視野を広げる。

テーマ/科目	開催日	
	神戸教室	姫路教室
材料力学/応力と歪、安全率、モーメント、せん断力	6月17日(水)	5月28日(木)
流体力学/流体の物性、連続の式とベルヌーイの式	5月20日(水)	6月5日(金)
熱力学/熱力学第一・第二法則、蒸気、理論サイクル	5月27日(水)	6月12日(金)
機械力学/機械・構造物に発生する振動を解析するための考え方	6月3日(水)	6月19日(金)
機械材料/材料の機械的性質、材料試験、状態図の読み方	6月9日(火)	6月26日(金)

●定員：30名 ●受講料：会員企業 56,160円 (税込、テキスト代込)

6/16(火)
より開講

3 | 毒劇物取扱者試験対策コース | 神戸教室 12日間コース

【研修時間】 18:00～21:00

- 毒劇物営業者が法的に置かなければならない専任の責任者である“毒物劇物取扱責任者”国家資格取得のための兵庫県内で唯一の短期集中受験対策講座。

科目	講師	開催日
毒劇物の概論 毒劇物に関する法規 毒劇物の性質とその取扱法	元兵庫県健康生活部 業務課長 前田 幹雄 新講師	6月16日(火)、23日(火)、30日(火) 7月7日(火)、14日(火)
基礎化学	神戸市立工業高等専門学校 応用化学科 教授 大淵 真一	6月18日(木)、6月25日(木) 7月2日(木)、9日(木) 7月16日(木)、21日(火)
まとめおよび質疑応答・模擬試験	前田 幹雄、大淵 真一	7月23日(木)

●定員：30名 ●受講料：会員企業 51,840円 (税込、テキスト代込)

平成27年度「研究会」のご案内

先進企業の事例見学、参加企業間での現状報告や自社状況の再確認、専門家からのアドバイスなどを活用して、一歩先を行く企業を目指します！

事務局にて準備した研究会ごとのカリキュラムに参加メンバーのご要望を加味し、より充実した内容にて実施していきます。

企業法務研究会

期間 ▶ 平成27年7月～平成28年1月

ものづくり企業を対象に、企業法務の在り方と個別テーマ（契約時の注意点など）を中心に講義・議論・討論を行い、法務面での具体的事例に基づく理解を深めます。

品質管理研究会

期間 ▶ 平成27年8月～平成28年2月

先進企業の工場見学、品質管理システム、海外調達品の品質保証、分析・解析手法についての解説やグループ討議・研究を通じて、参加企業の課題顕在化と改善を目指します。

現場安全研究会

期間 ▶ 平成27年7月～平成28年1月

職場の安全管理・安全な行動と安全な設備・危険体験・事故のリスクについて研究し、災害ゼロを目指します。

新規

情報システムセキュリティ研究会

期間 ▶ 平成27年11月～平成28年3月

電子メールやインターネット等の情報漏えいや不正アクセスによる被害からネットワークを守る為のセキュリティ対策の向上を目指します。

■開催要領

- 1) 会場 神戸産業振興センター ほか
- 2) 開催頻度 3時間／日×4回
- 3) 参加費 研究会毎 40,000円／社（会員）
※研究会毎に2名／社の参加可
- 4) 募集企業 15社



問合せ先：（公社）兵庫工業会 事業推進部 濱中 TEL：079-223-8230

公益社団法人 兵庫工業会 第11回ゴルフ大会のご案内

兵庫工業会では会員相互交流の一環として、恒例のゴルフ大会を下記の内容で開催いたします。多くの方々にご参加賜りますようお願い申し上げます。

- ☆開催日 平成27年5月16日(土)
- ☆開催場所 センチュリー三木ゴルフ倶楽部
兵庫県三木市細川町高篠梨の木152 ☎0794-84-2600
- ☆スタート 1組目 8時10分 アウト・イン スタート
- ☆集合時間 午前7時40分
- ☆参加費 28,000円〔プレイ費・昼食・懇親会費を含む〕
- ☆競技方法 ダブルペリア方式



詳細は、改めてご案内させていただきます。

第56回通常総会のご案内

公益社団法人 兵庫工業会 第56回通常総会を、以下の要領にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。

- ☆開催日時 平成27年5月29日(金)16:00~17:30
- ☆開催場所 神戸メリケンパークオリエンタルホテル
兵庫県神戸市中央区波止場町5-6 ☎078-325-8111

詳細は、改めてご案内させていただきます。

会 員 動 向

役職変更			
企業名	氏名	新役職名	旧役職名
中西電機工業株式会社	中西 修二郎	代表取締役会長	代表取締役社長

イベント情報

月日	事業名・内容	場 所
5月16日(土)	ゴルフ大会	センチュリー三木GC
5月29日(金)	総会	神戸メリケンパークオリエンタルホテル

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人 兵庫工業会

本 部 ☎650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階
神戸事務所 TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336
Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所 ☎670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231